

特集 スポーツ × 医療

人と地域とつながる病院

水球の日本代表選手も数多く在籍するブルボンウォーターポロクラブ柏崎。チームのトレーナーを務める柏崎総合医療センターの理学療法士と2名の選手が、スポーツと医療の関わりや「水球のまち・柏崎」について語りました。

― 棚村選手、前野選手にとって医療はどのような存在ですか。

棚村 水球は「水中の格闘技」と言われるぐらいハードなコンタクトのある競技です。手が当たって目の辺りの裂傷や脳しんとうが起ることもあり、近くに病院があつて高橋さんがいてくださるの本当ありがたいです。僕は新潟産業大学の水球部のコーチも

しているのですが、休日に選手がけがをしたので直接高橋さんに連絡を取り、柏崎総合医療センターで診てもらったこともあります。



前野 僕は今年、ひざの手術を受けました。春先に仕事中の動作でひざをけがしてしまい、柏崎総合医療センターでレントゲンやMRIを撮った結果、半月板損傷の診断でした。それが今年の3月で、10月に日本選手権を控えていたのですぐに手術してもらいました。入院中は皆さんによくしていただき、リハビリスタッフの方々も親身になって声をかけてくれて嬉しかったです。

高橋 私たち理学療法士からすると、けがをした選手が治療やリ



ハビリを経て日常生活や競技に復帰していただくのは当たり前のことと、大事なのはけがを繰り返さないこと。そのために筋肉のアンバランスさや歩き方など、けがの原因を突き止めることが重要です。

スポーツに限らず、患者さんへけがをする前よりもいい状態に戻したいと常に考えています。

― 前野選手のけがの状態はいかがですか？

前野 手術後は足を伸ばすのも曲げるのも本当に痛くて、何度も挫折しそうになりました。でも高橋さんが毎日曲げ伸ばしをしてくれたり、励ましてくれたりしたおかげでけがを乗り越えられたと思っています。



棚村 僕は幸い大きなけがはないのですが、高橋さんにはよくトレーニングの相談に乗ってもらっています。すぐ身近に質問できる人がいるのはすごく助かります。

― 水球というスポーツを通じて柏崎と深く関わっていると思います。地域への想いを聞かせてください。

前野 柏崎の皆さんが水球に興味を持ってくださって、市全体でサポートしてくれているのを日々感じています。棚村さんはやっぱりすごく有名で、いろんなお店で声をかけられていますしね。今年の日本選手権は柏崎で開催されるので、ぜひ優勝して地域の皆さんに恩返しができたと思います。*

棚村 僕は2015年の12月から柏崎に住んでいます。ちょうどリ

オ五輪のアジア予選で37年ぶりに日本が優勝し、ロス五輪以来の日

本水球男子のオリンピック出場が決まった頃でした。水球は日本ではまだまだマイナースポーツですが、ヨーロッパでは週末にリーグ戦をテレビで放送するほどの人気競技です。柏崎市は「水球のまち推進室」を設置して応援してくれています。その期待に競技で応えることはもちろん、小学校への水

球の出前授業や地元のお祭りに参加することで、地域活性化に役立てたらと思っています。競技をする僕らの背中を見て、いつか柏崎出身のオリンピック選手が出てく

れたら、最高の恩返しになるのかなと思います。これからもぜひ応援をよろしくお願いします。

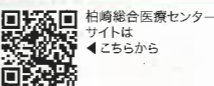
高橋 選手はみんなフルタイムで仕事をしながら練習をしています。その中で日本選手権優勝やオリンピックの日本代表を目指してやっている。普段選手の前ではあまり言いませんが、ものすごく尊敬します。夢を持って頑張る選手の姿に素直に感動しますし、そんな選手たちを支える自分の仕事も誇りに思います。柏崎総合医療センターで働く女子選手もいて、市全体で選手の雇用や練習に協力しています。今トレーナーは私だけなので、ぜひ次世代の育成もしていけたらと考えています。市民やファンの皆さんと一緒に、これからもチームを支えていきたいと思っています。

※ブルボンウォーターポロクラブ柏崎は、取材後に行われた第100回日本選手権水泳競技大会水球競技で準優勝となりました。



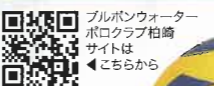
柏崎総合医療センター
理学療法士
高橋 利一
(タカハシ トシカズ)

Profile
ブルボンウォーターポロクラブ柏崎のトレーナーとして、選手の健康管理やけがの治療、トレーニング指導などを行う。水球日本代表チーム、JOC、新潟県から派遣され、各種合宿や大会にも帯同する。



ブルボンウォーター
ポロクラブ柏崎
棚村 克行
(タナムラ カツユキ)

Profile
沖縄県石垣市出身。兄の影響で中学生の頃から水球を始め。リオデジャネイロ、東京、パリとオリンピックに3大会連続出場し、日本代表のゴールキーパーを務める「守護神」。株式会社ブルボン勤務。



ブルボンウォーター
ポロクラブ柏崎
前野 考紀
(マエノ タカノリ)

Profile
鹿児島県鹿児島市出身。柏崎運送株式会社に勤務しながら日本代表候補の水球選手として活動。ポジションはフローター(センターフォワード)で、チームの得点源として活躍。